

Ⅱ 教育の基本理念

1 教育の基本理念

『夢あるまち 豊かなまち 元気なまち 住みたいまち』

ふるさとに学び、ふるさとにかかわる教育の推進
～人と文化を育む教育体制の充実～

1 知・徳・体の調和のとれた子どもの育成

- (1) 基礎学力の向上を図り、自ら学ぶ意欲と態度を育成する。また、児童生徒一人ひとりの良さや可能性を伸ばす多様な教育を推進することで、身に付けた力を活かしてさらに高まろうとする子どもを育てる。
- (2) ふるさとの自然や歴史、伝統文化、産業等を生かした教育活動の充実を図る。また、様々な人と触れ合うことを通してコミュニケーション能力を育成し、ふるさとを愛し、思いやりの心を持ち、心豊かに生き生きと活動する子どもを育てる。
- (3) 心と体を鍛え、生きることへの充実感を味わわせることで、自分の生き方に対する自信をもたせる。また、健康と食に関する教育を推進することによって、健やかな心と体をつくり、明るく元気でたくましく生き抜く子どもを育てる。
- (4) 社会性や自立心といった望ましい人間形成を図る。また、自分のよさを理解し、働くことの喜びを体得しながら、大いなる夢や目標に向かって努力する子どもを育てる。



運動会 (象潟小)



プログラミング教室 (院内小)



わかめ採り体験 (金浦小)



しおかぜコンサート (平沢小)

2 多様な学習機会の提供

- (1) 多様化、高度化する市民の学習ニーズや生活スタイルに配慮した学習機会の提供を通じて、魅力的な学びの場を創出する。
- (2) 持続する地域づくりのために、高校生など若年層が事業に参加する機会を設け、その後も成人期に至るまで生涯学習活動を継続できる環境を整備する。
- (3) 地域の特色に合わせた学習内容の充実を図るために、地域の意欲ある人材を活用し、ふるさとに学び、ふるさとにかかわる多様な学習の機会を増やす。

3 伝統文化の保存・継承

- (1) 伝承芸能祭の開催、伝統行事の記録とライブラリー化、地域に残る文化遺産の調査、埋蔵文化財の発掘等に努め、地域に根ざす伝統文化を保存・継承する。
- (2) 芸術文化団体の活動を支援するとともに、市民の理解が深められるような優れた芸術・文化にふれる機会の提供に努める。



若者100人会議連携事業（金浦中）



応援合戦（象潟中）



研究授業（仁賀保中）